

学校種別： <b>専修</b>	学校課程コード： <b>2755-001-360</b>
所在地都道府県： <b>大阪府</b>	審査受付番号： <b>090497</b>
学校名 課程名： <b>大阪工業技術専門学校 工業専門課程 I部大工技能ものづくり学科 (平成22年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年： <b>平成21年度(2009年度)</b> 修業年限： <b>2年</b>	新規申請の認定通知日： <b>2008/12/24</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時：最短0年 登録時：最短0年</b>	変更申請の認定通知日：

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計製図	1年	4
①建築設計製図	木構造設計製図Ⅰ	1年	4
①建築設計製図	木構造設計製図Ⅱ	2年	4
①建築設計製図	CAD設計製図Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	CAD設計製図Ⅱ	2年	2
<b>小計</b>			<b>16</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	木構造建築史Ⅰ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	木構造建築史Ⅱ	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	2年	2
<b>小計</b>			<b>12</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造実験	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造Ⅰ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造Ⅱ	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造演習	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学Ⅰ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料学Ⅱ	2年	2
<b>小計</b>			<b>16</b>
⑧建築生産	建築施工法Ⅰ	2年	2
⑧建築生産	建築施工法Ⅱ	2年	2
<b>小計</b>			<b>4</b>
⑨建築法規	建築法規Ⅰ	1年	2
⑨建築法規	建築法規Ⅱ	1年	2
<b>小計</b>			<b>4</b>
⑩複合関連科目	建築技能実習Ⅰ	1年	2
⑩複合関連科目	建築技能実習Ⅱ	1年	2
⑩複合関連科目	建築技能実習Ⅲ	1年	2
⑩複合関連科目	建築技能実習Ⅳ	2年	2
⑩複合関連科目	建築技能実習Ⅴ	2年	2
⑩複合関連科目	建築技能実習Ⅵ	2年	2
⑩複合関連科目	建築測量実習	2年	2
<b>小計</b>			<b>14</b>

学校種別: **専修**

学校課程コード: **2755-001-360**

所在地都道府県: **大阪府**

審査受付番号: **090497**

学校名 課程名: **大阪工業技術専門学校 工業専門課程 I部大工技能ものづくり学科 (平成22年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **平成21年度(2009年度)** 修業年限: **2年**

新規申請の認定通知日: **2008/12/24**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	52
		①～⑩計	66

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。